企業・ベンチャー・テクノロジー

ベンチャー応援団

「鈍感力」では変えられぬ

未来切り開く「楽観力」

最近よく「楽観力」と「鈍感力」のことを考える。小泉純一郎元首相が、苦しい時期の安倍晋三前首相を励ますときに、作家の渡辺淳一さんのベストセラーを引用して「『鈍感力』が大事だ」と言われたが、実はこれは「楽観力」を言いたかったのではないかと思う。

この2つはどう違うのか。同じ「気にしない」でも、問題意識もなく、何も感じない「気にならない」のと、将来を見通して、事態は必ず良くなると確信し、「気にしない」「くよくよしない」のとは全く違うのである。

例えば、大阪の橋下徹知事。橋下知事は、あの素敵な、あっけらかんとした笑顔に加え、何と7人の子供がいる。現代の常識では考えられない。よほど「楽観力」がないと、あとあとのことを考えて二の足を踏んでしまうはずだ。また、2月24日に大阪府立青少年会館を訪問した際に、就職活動中の学生に「就職頑張ってね。絶対受かるから」と声をかけていたとの記事（産経新聞大阪版2月25日付朝刊28面）があった。

正に「楽観力」である。東京一極集中が進み、大阪の地盤沈下、停滞感が強まる中で、大阪府民は、未知の力ではあるが、この「楽観力」に期待を込めて知事に選んだのである。自熱している米大統領予備選挙でも、民主党のオバマ候補が「楽観力」なのである。

そして、知事と言えばもう一人。東国原英夫・宮崎県知事。強烈な「楽観力」を感じる。あの強烈な個性で「宮崎マンゴー」を全国ブランドに、宮崎マンゴーは1個1万5000円の高級品となった。道路特定財源の暫定税率についても、堂々と「暫定税率は必要」との主張をされており、全く利権のにおいもしない。討論相手の菅直人・民主党代表代行もたじたじであった。

正に「楽観力」「楽天力」である。「楽天力」と言えば、名前のとおり「楽天」の三木谷浩史社長にも強い「楽天力」を感じる。銀行を辞めてたった数人で事業を立ち上げ、わずか10年余りで2000億円の売上げ規模の企業に成長し、野球、サッカーのプロチームのオーナーにもなったのである。

今後、アジアや欧州での展開に力を入れるとのことであり、大きな「夢」を感じる。正に「楽天力」そのものである。政界、経済界だけではない。スポーツ界も然りである。柔道の谷亮子さん、水泳の北島康介さん。すべて「楽観力」の持ち主である。また、プロ野球の日本ハム入りした中田翔選手もそうだ。あれだけ守備は下手でエラーばかりしていても強さがある。まさに「楽観力」である。閉塞感・停滞感の強い今、求められているのは、「鈍感力」ではなく「楽観力」。私自身も「楽観力」を存分に発揮できる政治家となるよう、精進したいと思う。「楽観力」で、この国を変えようではないか。

水曜日に掲載

衆議院議員
西村康稔氏

《にしむら・やすとし》1962年兵庫県生まれ。85年東京大学卒業後、通産省（現経産省）入省。2003年衆議院選挙で初当選、現在2期目。エネルギー戦略合同部会副会長、海洋政策各特別委員会事務局長、中小企業事業承継小委員会、地域・中小企業再生若手議連各事務局長などを務める。

物材機構
セラミックス強度向上へのカギ観察

物質・材料研究機構（物材機構）は18日、日本原子力研究開発機構（原子力機構）の研究用原子炉「JRR−3」の中性子線を利用し、溶媒中に分散した弱磁性微粒子アルミナ（酸化アルミニウム）が磁場によって配向する過程を直接観察することに成功した、と発表した。この観測から、20テスラ以上の強磁場で完全な配向ができることを理論的に割り出した。

セラミックスの強度を高めるなど特性向上技術につながる可能性がある。

セラミックス材料のなかでもアルミナは、電気絶縁特性や耐熱性、熱伝導性などが優れ、広く使われている。アルミナ微粒子を強磁場環境下で一定方向に配向させることで、特性はさらに向上するが、その配向を研究するには微粒子の配向過程を解明することが求められている。

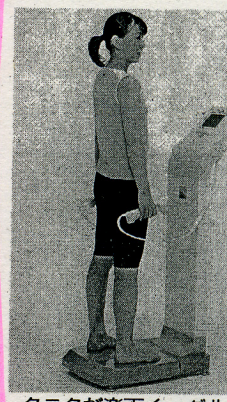
研究グループは今回、JRR−3に設置された多目的熱中性子ビームポート「武蔵」を用いた中性子散乱実験で、10テスラまでの磁場下で、溶媒中に分散したアルミナ微粒子が配向する過程を観察した。微粒子の配向は、水分子との衝突によってランダムな方向を向く力と、磁場の方向に向く力のバランスで決まると考えられる。観測値から、アルミナ微粒子を完全に配向するには20テスラ以上の強磁場が必要であることを明らかにした。

X線よりも物質に透過する能力が高い中性子線回折が微粒子の配向過程に有効であることを初めて示した。原子力機構と高エネルギー加速器研究機構が茨城県東海村に建設中の大強度陽子加速器施設「J−PARC（ジェイパーク）」は来年度後半に第1期工事が完成し、2次粒子である中性子を使った先端研究も行われる予定で、今後、さまざまな材料における微粒子配向過程の解明が進むと期待できる。

楽天の野

「MC−190」＝写真＝を納入した。

タニタは、楽天球団と「ザバス」ブランドでプロテインなどの健康商品の販売を行う明治製菓と連携し、ジュニア選手に最適な体づくりに向けた取り組みを開始し、今回の納入もその一環。



タニタが楽天イーグルジュニアスクール向け納入した体組成計。フットネスクラブや病院けなどで実績がある

体組成計を活用できるよう全員に配布する。

さらに、今後は明治製菓と連携し、体組成計で計測したジュニア選手のデータを分析し、体づくりに適した食事メニューや栄養管理面など総合的な指導を展開していく。

釣具やアウトドア用品のネット販売を手掛けるナチュラム（大阪市中央区）は、中国での電子商取引事業を強化する。四川省成都市内に設立した電子商取引のデータ入力専門の合弁会社「成都音和娜網絡服務」に26日、追加出資することを決めた。追加の出資額は73万4000元（約1174万円）で、出資後の持ち株比率は53・2％となり、子会社となる。

成都音和は2004年4月の設立以来、ナチュラムが取り扱う約20万件を超える商品の日本語でのデータ登録作業を行っている。加えて、マーケティング活動の一環として、ウェブサイトール・リサーチ業が増加すれ、機動的に対応するための出資比和の出資比げ、子会社化した。

ナチュラム、合弁を子

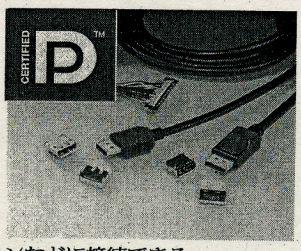
中国では、市場の急成長して、軽減ラインショッて、ウェブサイトばれるインタの風評リスク務なども行っている。ナチ日本で蓄積を活かし、中電子商取引事

開に向け、子

中国サイ

る予定。

ディスプレイポート対応
タイコ、ケーブルアセンブリ認証取得



電子部品総合メーカーの米タイコ・エレクトロニクスの日本法人、タイコ　エレクトロニクス　アンプ（川崎市高津市）は、パソコンと高画質ディスプレイの次世代接続規格「DispalyPort」（ディスプレイポート）に対応したケーブルアセンブリ認証取得

連機器メーカーの業界団体のVESAが認定する規格で、タイコは仕様策定に携わった主要メンバーの一社。

ケーブルアセンブリは、規格で定められる最大4本のデジタルデータリンク全てを使い、毎秒、10.8ギガビットのデータ伝送容量

ンなどに接続できる。

同規格で認定ロゴを取得する